

## 要請番号 (JL54825A16)



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
タンザニア	G238 料理		個別	新規	2年	・2025/3・2026/1・2026/2

### 【配属機関概要】

#### 1) 受入省庁名 (日本語)

天然資源観光省

#### 2) 配属機関名 (日本語)

国立観光大学校

#### 3) 任地 (ダルエスサラーム州ダルエスサラーム市) JICA事務所の所在地 (ダルエスサラーム市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (徒歩 で 約 0.0 時間)

#### 4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は、タンザニアの観光産業の活性化、および雇用の促進を目指し、質の高い職業訓練による優秀な人材を育成するため、2003年に天然資源観光省直轄の国立観光大学校として設立された。同校は、ダルエスサラーム市内に2キャンパス(ブスタニ、テメケ)、他の地域に2キャンパス(アリューシャ、ムワンザ)の合計4つのキャンパスを有しており、JICA海外協力隊はダルエスサラーム市中心部に位置するブスタニキャンパスが活動場所となる。同キャンパスは調理学科、ホテルフロント学科等の5学科を有しており、生徒数約220名、講師22名が在籍している。2012年から2014年までJICA海外協力隊(料理)が活動していた。

### 【要請概要】

#### 1) 要請理由・背景

配属先では、日本の高校2年以上を対象としたCertificateコース(3年)と日本の大学1年以上を対象としたDipromaコース(2年)および短期コースが実施されている。JICA海外協力隊は調理学科に配属となり、長期コースにて国際料理(主に西洋料理)、ペイストリー、ベーカリー等の講義と実習を行う。また、生徒が外部実習で不在になる期間は、短期コースの指導も期待されている。卒業生の多くはシェフとしてホテル等に就職しており、今後も優秀な人材を輩出すべく質の高い講義・実習の実施が求められており、JICA海外協力隊の要請となった。

#### 2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

同僚講師と協力して以下の活動に取り組む。

- 調理科の生徒を対象に、国際料理の講義(食品衛生含む)および実習を行う。
- 同僚講師とともに、授業実施計画を立てる。
- 同僚教員を対象に、国際料理(ペイストリー、ベーカリー分野含む)の知識、技術の指導を行い、授業実施の支援をすることも能力向上を目指す。
- 可能な範囲で、短期コースの企画の検討、短期コース生徒を対象に実習指導を行う。

#### 3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

実習用厨房、大型ガスレンジ(4口)、パン焼き機、ローリングマシン、その他調理器具一式

#### 4) 配属先同僚及び活動対象者

調理学科長:女性、大卒、経験14年

講師1:男性、短大卒、経験5年

講師2:女性、短大卒、経験5年、ペイストリー担当

指導対象生徒:1年生-3年生の生徒 約60名

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

スワヒリ語

7) 選考指定言語

英語(レベル:C)

## 【資格条件等】

[免許]：(調理師)

[性別]：( ) 備考：

[学歴]：(専門学校卒) 備考：講師として活動する上で必要。

[経験]：(実務経験) 3年以上 備考：講師として活動するため。

[参考情報]：

- ・ホテル等での実務経験のある人が望ましい。
- ・後輩等への指導経験がある人が望ましい。

### 任地での乗物利用の必要性

不要

## 【地域概況】

[気候]：(サバナ気候) 気温：(20～35℃位)

[電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 電話可)

[水道]：(安定)

## 【特記事項】

タンザニア赴任後の研修でスワヒリ語を学習します。